

市営墓地整備に向けた検討について

1 これまでの経過

- (1) 平成 10 年～12 年：旧東部町において、「研究委員会」、「アンケート調査」で検討。
- (2) 平成 17 年～18 年：合併後、庁内にて検討。
- (3) 令和 2 年度：議会一般質問及び「市民まちづくり会議」から提案書が提出される。
- (4) 令和 3 年 10 月：「東御市墓地のあり方検討委員会（10 名）」を設置する。
- (5) 令和 4 年 9 月 28 日：「東御市墓地のあり方検討委員会」から提言書が提出される。

2 「東御市墓地のあり方検討委員会」からの提言

- (1) まず最初に合葬式墓地の整備をすること。
- (2) 設置する場所は利用者や遺族の憩いの場所となること。
- (3) 合葬式墓地の利用機会は平等で開かれていること。
- (4) 持続可能で長期的視野に立った経営を行うこと。
- (5) 市民ニーズを把握し、墓地形態の選択肢を広げること。
- (6) 公平・公正な受益者負担を徹底すること。
- (7) 墓籍簿の整備と利用者への情報公開を図ること。
- (8) 社会状況等の変化に対応し、時代に合った提言の見直しを実施すること。

3 今後の予定

- (1) 庁内委員会の設置
令和 5 年 2 月より、「東御市市営合葬式墓地建設庁内検討委員会」を立ち上げ、市営墓地の建設に向けて、運営方針や規模等を検討する。
- (2) 議会 3 月議会（経過等報告）
- (3) 審議会への諮問、答申
令和 4 年度第 4 回まちづくり審議会（経過等報告）
令和 5 年度第 1 回まちづくり審議会（市営合葬式墓地設置の可否に係る諮問・答申）
- (4) パブリックコメント（令和 5 年 7～8 月、30 日間予定）